

花のある<sup>あした</sup>未来

# 花のまつり



2022

開催日：令和4年10月28日（金）・29日（土）・30日（日）

場所：倉吉体育文化会館（倉吉市山根529番地2）

## 花のまつりの目的

花きに関する生産者から一般消費者までの幅広い範囲を対象とした総合イベントを実施し、生産者の技術向上と栽培意欲の高揚並びに花き産業関係者の連携を深めるとともに、「暮らしに花を」という観点から県民の花きに対する関心を高め、花文化の定着を図ることを目的としています。

## 会場の様子

今年は、倉吉体育文化会館で3日間（一般公開は29・30日の2日間）に渡り花のまつりを開催しました。花き品評会やフラワーデザイン競技会等の恒例行事に加え、ガチャポン抽選会「とっとり花ガチャ」や花回廊出張展示「秋の花の丘」などの展示イベントもあり、コロナ禍の状況にも関わらず約1100名の方に御来場いただきました。



## 第50回鳥取県花き品評会

農林水産省等が主催する農林水産祭の参加行事として実施し、県内で生産されている花きの特質を明らかにして、その生産技術の向上と品質の改善等に資するとともに、本県の花き生産の進展に寄与することを目的として開催しています。本年度は140点の出品があり、審査の結果、北栄町の生産者村岡良彦さんの多肉植物が農林水産大臣賞に選ばれました。

### 農林水産大臣賞



#### (審査員の評価・選賞理由)

揃いや配色に優れ、非常にきれいで目を引き、商品性の高さが際立っていた。  
また、栽培が難しい気象条件の中、茎葉の締まり、葉色もよかった。

## 第23回鳥取県フラワーデザイン競技会

県内の生花商及びフラワーデザイナー、フラワーデザインを学習する高校生、一般の方の技術向上を目的として開催するとともに、「暮らしに花を」の観点から花き需要の促進を図り、本県の花き産業の進展に寄与することを目的として開催しています。

本年のテーマは「秋の気配（あきのけはい）」、計63点（プロ部門43点、一般部門9点、高校生部門11点）の作品から、各部門ごとに鳥取県知事賞等の選賞が行われました。

### 鳥取県知事賞

プロ部門  
鷺原 哲也 氏  
(有)ザ・グリーンハウス  
鳥取市

一般部門  
竹井 里美 氏  
八頭町

高校生部門  
磯江 泉寿 氏  
倉吉農業高校



(審査員の評価・選賞理由)

ベースと花がマッチし、見た瞬間にテーマ通りのほじける秋を感じる。



(審査員の評価・選賞理由)

テーマとの一体感に優れ、内から外へのグラデーションがうつろいの秋を感じる。



(審査員の評価・選賞理由)

テーマに沿った表現ができている。努力の成果が表れており、レベルの高い作品に仕上がっている。

## 各種イベント

### 【花回廊出張展示「秋の花の丘」】

今回は花回廊からサルビアの花の丘の展示を出張で行いました。ピロロとポロロの菊トピアリーも来て、にぎやかな展示となりました。来場者からは「そういえばこの時期だったね〜」「久しぶりに（花回廊に）行ってみようか」などの声も聞かれ、写真を撮っていく家族連れの方なども多くおられました。



### 【とっとり花ガチャ】

県産品（花壇苗、食物など）を景品に来場者にガチャを引いてもらいました。チャンスは最大で3回！たくさんの方々にご来場いただき、合計2,000回以上のガチャが実施されました。



沢山の方にご来場いただき、列ができるほどになりました。  
最終的にはほとんどすべての上位賞が排出されました。  
ご来場ありがとうございました。



### 【とっとり花農家展示（パープルタウン）】

令和元年度に実施した第49回鳥取県花き品評会の受賞者のうち、農林水産大臣賞、生産局長賞、中国四国農政局長賞、鳥取県知事賞を受賞された生産者について、生産の様子やほ場の景色などを、パープルタウン1階パータン広場にてパネル展示しました。また、その生産者が作っておられる切り花、花壇苗などを活用した花の展示も実施しました。

実際にパープルタウンで展示された花です。  
生産者からご提供いただいた花は、アスター（切花）、トルコギキョウ（切花）、パンジー（苗物）、カラーリーフ（苗物）と色とりどりでした。  
倉吉花商組合の皆様のご協力により、盛大な展示にさせていただきました。



## 【触れよう鳥取の花（出品物施設展示）】

第50回鳥取県花き品評会に出品・展示された花を利用し、中・西部地区の花商組合のご協力を経て、合計15か所の施設にて、フラワーアレンジや花束を進呈しました。来場者・施設職員の癒しになれば幸いです。

### <展示場所>

中部総合事務所、三朝町役場、北栄町役場、倉吉体育文化会館、鳥取県産業人材育成センター、境港市役所、境港商工会議所、米子市役所、米子商工会議所、米子総合事務所、新日本海新聞社、米子市役所淀江分庁舎、中海テレビ放送、米子コンベンションセンター、米子社会福祉協議会



中部地区5か所の展示写真です。このほかに西部地区10か所の施設に花束を進呈させていただきました。



## 【花のまつり2022 主催等関係団体】

主催 鳥取県花き振興協議会

協賛 (株) アークス、天野種苗店、O A Tアグリオ(株)、白木屋種苗(株)、  
(有) 谷本種苗園芸、(株) 中国種苗、(株) フジ電機、フジ日本精糖(株)、  
(株) ムラカミシード、(株) ランドサイエンス(五十音順)

後援 鳥取県、鳥取県議会、鳥取県市長会、鳥取県町村会、鳥取県農業協同組合中央会、  
全国農業協同組合連合会鳥取県本部、鳥取いなば農業協同組合、鳥取中央農業協同組合、  
鳥取西部農業協同組合、(株) 鳥取花市場、倉吉花き市場(株)、東亜青果(株)、  
(株) 姫路生花卸売市場、鳥取生花商園芸組合、倉吉花商組合、米子花商協同組合、  
(一財) とっとり花回廊、B S S山陰放送、山陰中央新報社、新日本海新聞社、  
T S K山陰中央テレビ、日本海テレビ、株式会社 FM 鳥取、  
日本海ケーブルネットワーク、いなばびよんびよんネット、株式会社中海テレビ放送